

2021 年度 研修終了報告

研修名：3 病院の結束—師長補佐編— 全 3 回

実施日：第 1 回 2021 年 6 月 24 日（木）10:00～16:30

第 2 回 2021 年 10 月 1 日（金）13:00～16:30

第 3 回 2022 年 1 月 19 日（水）13:00～16:30

方法：オンライン形式（ZOOM 使用）

講師：第 1 回 東邦大学医療センター大橋病院 院長 岩淵聡 先生

東邦大学医療センター大橋病院 副院長・看護部長 遠藤敏子 先生

アドバイザー：全 3 回

大森病院 副看護部長 節原光江

大橋病院 副看護部長 安藤弓子

佐倉病院 副看護部長 林 弥生

受講者：9 名（大森 3 大橋 3 佐倉 3）

視聴者（第 3 回 プレゼンテーション）：延べ 15 名

目的：受講者自身が取り組む課題について同じ立場の仲間と語り合い、看護管理実践の表を行いながら他者の意見を聴くこと・意見することを通じて 3 病院の師長補佐が連携する意義を再考する。

目標 ①自身の取り組みを他者に伝え、討議ができる

②討議を通して自身の取り組みを評価できる

③東邦大学 3 病院の看護師長として、3 病院の師長補佐が連携する意義を考えられる

【終了後アンケート結果】 n=8 回答率 88.9%

設問

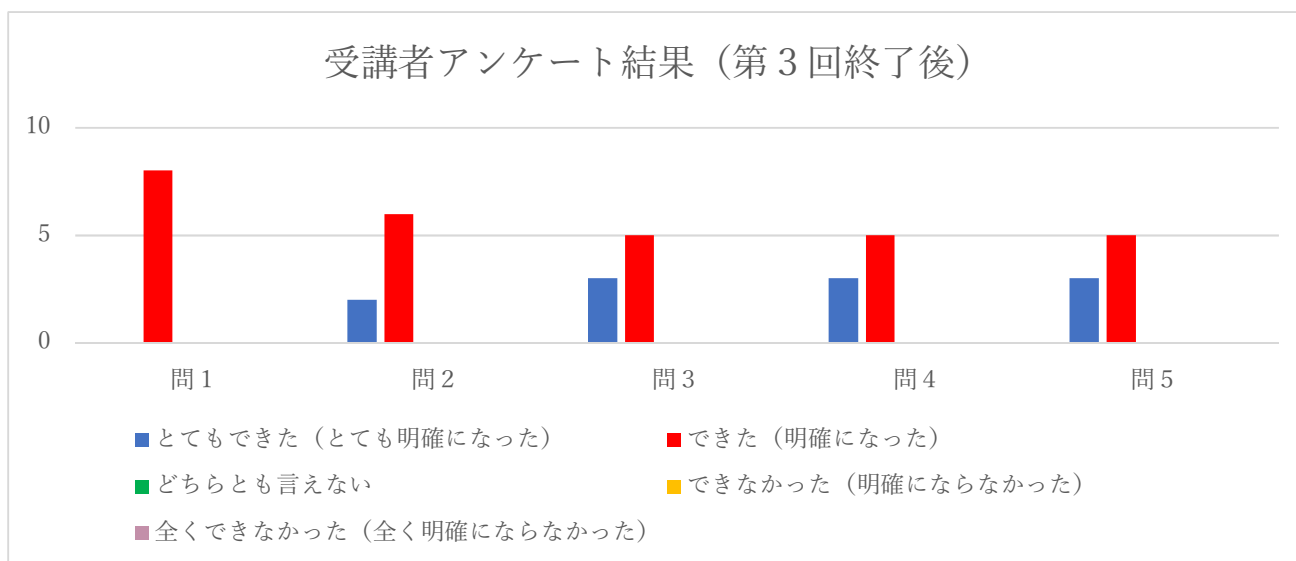
問 1 [自身の取り組みを他者に伝え、積極的に討議が行えましたか?]

問 2 [3 回の研修を通じて、あなたが取り組むべき課題が明らかになりましたか?]

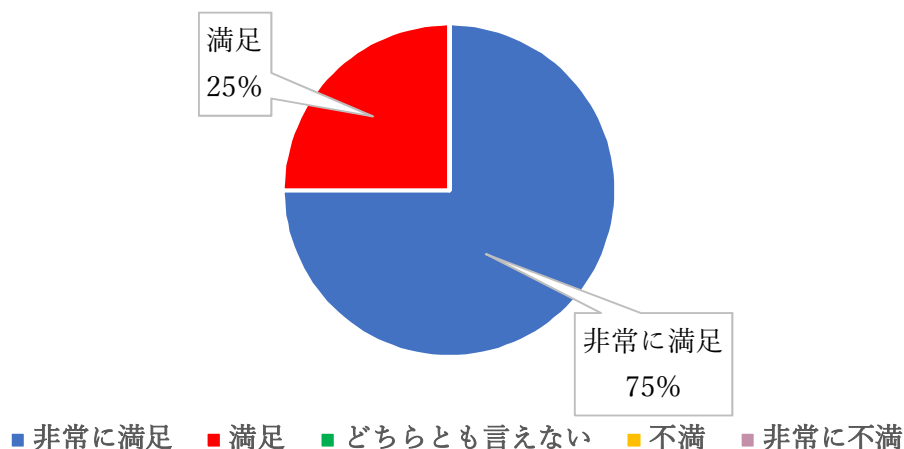
問 3 [3 回の研修を通じて、あなたの取り組みの評価の視点が明確になりましたか?]

問 4 [3 病院の看護師長補佐が連携する意義を考えることができましたか?]

問 5 [3 回の研修を通じて、看護師長補佐に期待される役割を理解できましたか?]



問6 [本講座の満足度をお聞かせください]



■学びになったこと・興味深かったこと（抜粋）

<第1回終了後>

- ・自分の目標にどのように取り組めば良いか悩んでいましたが、アドバイスにより方向性を認識することができました。他病院、他部署の方の師長補佐としての課題の抽出や取り組みを知ることができ、とても参考になりました。
- ・自分が出した課題についてグループメンバーからアドバイスをもらえた。なんでそう考えているのか？など、もう一度振り返り自らがやりたいことが何なのか、何を迷っているのかなど具体的に分かった。また、ほかのメンバーがどんな課題に取り組んでいるのかも興味深かった。
- ・講義では講師がこれまでの経験から学んだことを具体的にお話しくださり、実践で活用するための手掛かりが得られました。また、グループワークでは、同じ立場の別の部署や病院で活躍されている方々とじっくり意見交換することができ、気づかなかった視点を理解することができました。
- ・院長の講義、看護部長の講義、グループ討議が有意義だった。

<第2回終了後>

- ・毎回副部長さんを初め、他病院の補佐さんからの的確なご指摘やアドバイスで新たな発見ができる。私の思いを汲み取りながら提案してくださるので、頂いたご意見も取り入れやすい。
- ・他の施設の同じ立場の方々と意見交換することで、自分だけでは気づかなかった視点を得ることができた。
- ・第3者へ自分の考えを分かりやすく伝えるためにどんな工夫をすればよいか考える機会になった。
- ・グループワークをすることで、自分でも気が付いていなかった部分の指摘やアドバイスをもらうことができた。同じ悩みを持ち日々働いていることが分かり気持ちの共有もでき有意義な研修だった。
- ・自身の課題だけでなく他者の課題と一緒に検討することで、自分の課題と共通する点や新たな視点に気づくことができるため。今回の研修だけでなく、病棟業務などにも参考になる。

<第3回終了後>

- ・病院や病棟の専門性、置かれている環境によって、各々の課題が異なり、3病院の師長補佐の取り組み

を知ることで、看護自部署での取り組みに参考にさせていただきたいことが多くありました。分析の仕方や評価の仕方など、たいへん勉強になりました。

- ・自身の知らない理論や考え方、フレームワークなどを学ぶ機会となりとても興味深かった。
- ・病院は違いますが、補佐としてみなさんがスタッフのためにと同じ方向を向いている事が研修を通じて感じる事ができ、嬉しくなり自分も頑張ろうと思う事が出来ました。
- ・師長補佐としての役割、課題を設定して取り組むことの重要性、自分の傾向がわかった

■意見・感想など（抜粋）

<第1回終了後>

- ・通信状況が良好で、講義、意見交換ともに聞きやすかったです。感染対策に配慮して頂き、安心して受講できました。
- ・初めてのオンライン研修で初めは緊張しましたが1人で集中して聞くことができ、PC操作しながら聞けるので研修のまとめをしやすかったです。

<第2回終了後>

- ・約半年という研修期間で、自分がどのような取り組みをしたいか明らかにし、実行できるか不安でしたが、アドバイザーの皆様や、3病院の師長補佐、部署の上司・スタッフに助言やご協力頂き、なんとか形にすることができました。1人では実行が困難なことも、他者の力を借りることで実現することが可能になるということを実感することができました。
- ・多部署の師長補佐の取り組みを共有すること、また、副部長からのアドバイスを受けることで、自身の課題や役割を確認することが出来た。また、共に頑張っている仲間の存在が励みになる。

<第3回終了後>

- ・部署の課題へ補佐として取り組むにあたり、多角的な視点で考えることができた。職場を離れることで、自部署を俯瞰できたため。また、悩んでいるのが自分だけでないことを共有でき、頑張ろうと思えた。
- ・同じ職位の方たちとのグループワークを行い、自分の出来なさに焦りも感じましたが、それ以上に刺激をもらえる研修でした。考え方やアドバイスも自分が考えている視点とは違う視点からのアドバイスをもらう事が出来勉強になりました。担当の副部長さんにグループワークの中で、迷走している事について、やさしくご指導いただき、とても感謝しています。
- ・部署や自分自身の課題を明確にするだけでなく、その解決に向けて担当副看護部長やグループのメンバーからフィードバックをいただくことができた。3回の研修を通して緊張感は続いたが、部署の課題に向き合うことで研修内容を楽しむこともできた。本研修で明らかになった課題の解決に向けて取り組みを継続したい。
- ・現状を分析、整理する機会となった。研修生が取り組まれている内容からも学びがあった。アドバイザーの方々からの、深いご指摘に視野が広がった。また、勉強しなければ、という気持ちにさせられた。
- ・元気と勇気を与えられた。取り組みができた満足感がある。
- ・不慣れなオンラインでの研修を全面的にバックアップしていただいたおかげで、学びの多い実りある研修となりました。ありがとうございました。
- ・今回、zoom操作を個人指導していただける機会が大変ありがたかった。ステップアップした形での個人指導をまた希望します。

【まとめ】

本研修は、全 3 回の構成でした。第 1 回目は、大橋病院長 岩渕先生、大橋病院看護部長の遠藤先生の講義でスタートしました。師長補佐に対する両講師からの期待と熱い思いを聴き、受講生は管理者としての思いを新たに、以降のグループ検討に臨みました。第 1 回目の午後と第 2 回目の研修では、アドバイザーを交えた 3 病院混合グループでのグループ検討を実施しました。「スタッフのための環境調整」をテーマに、各自が自部署分析結果に基づいた課題を設定し、取り組み内容をブラッシュアップしました。第 3 回の研修では、取り組みやその背景、取り組みの成果を各参加者が丁寧にプレゼンテーションできました。

受講者アンケートの結果では、回答者全員が本研修の目標を「達成できた」と感じていました。さらに、第 1 回目から 3 回目を通じ、そのコメントから多くの学びを得ていることが示唆させています。受講者アンケート結果およびプレゼンテーション内容より、本研修の目標は達成できたと評価しています。